

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/04/28号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド3500ドルタッチから利食い売りで下落

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前回のこのレポートでゴールドが3300ドルを超えたことに唖然としていましたが、なんと前週は3500ドルまで上昇しました。さすがにわずか10日前後で3200ドルから3500ドルまでの上昇はあまりにスピードが速くあまりに上昇幅も大きなものでした。歴史的高値は3500.05ドルとなり、この3500ドルをつけた瞬間からゴールドは下げ始めました。3500ドルというのがやはり大きな節目、これを付けたことで一挙に短期筋の利食い売りが出ました。下落していた株価が反転、米国債も買われて、ドルインデックスも上昇。米国トリプル安が和らいだことも手伝って、ゴールドの売りが加速されました。先週は3337ドルから始まり、3500ドルまでほぼ一直線に上昇。3500ドルタッチのあとほぼ一直線に下落、3260ドルまで下げてから3300ドル台に復帰、金曜日はふたたび3300ドル割れのあと、一週間の終わりは3318ドルで終わりました。3500ドルまでの急騰もそのあとの急落も トランプ政権による市場不安を嫌気した短期筋の買い、そしてそのポジション解消の売りだと思います。その下げを拾っているのが中国の投資家です。SGE (Shanghai Gold Exchange : 現物) やSHFE (Shanghai Futures Exchange : 先物) そしてGold ETFの出来高が急増しています。中国の個人投資家にとっては、株がもう何年も低調であること、不動産市況もさえないこと、暗号資産は禁止されており、結果的に上昇している投資可能なものはずばりゴールドということになるのです。上記二つの取引所ではゴールドの出来高の急増に加えて、Loco London goldに対するプレミアムも大きく上昇しています。つまり投資家の買いで中国でのゴールド価格は世界の価格よりも数十ドル高いレベルまで上がっています。年初にニューヨークで起こったことが今中国で起こっています。彼らの買いがゴールドの下げでは千載一遇のチャンスとして入っています。こういうディップがあればそこは長期的に買いのチャンスとなるのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

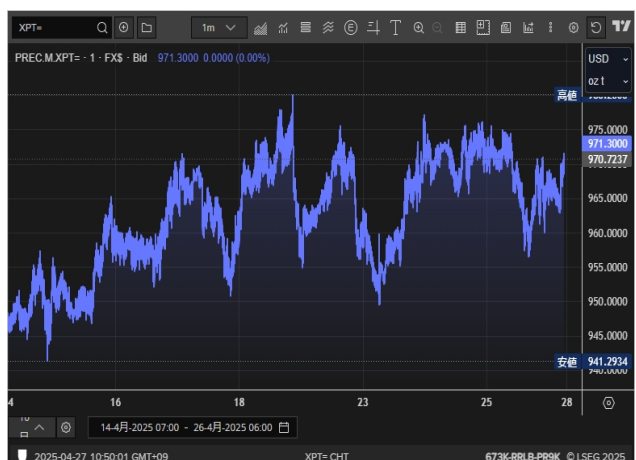
「シルバーの現状」

金銀比価100というのが新しい常態になったようです。ゴールドの強さは異常であり、シルバーはそこまでついていけないというのが現状です。ゴールドが3500ドルをタッチしてもシルバーはほとんど上がりませんでした。ゴールドだけの時代がまだ続きそうです。



「プラチナの現状」

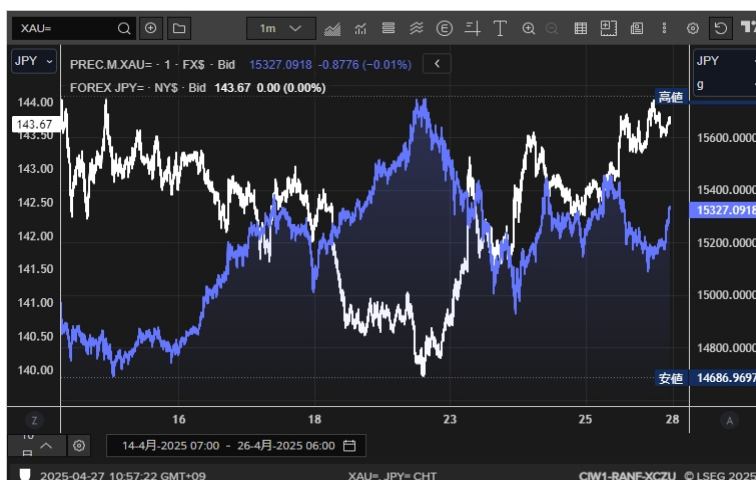
ゴールドが3500ドルタッチの場面でもプラチナはほとんど動きませんでした。その結果一時プラチナとゴールドの値差は2500ドルまで広がりました。ゴールド一強の時代が続きそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで